

What's New?

(財)東京市町村自治調査会は、東京都全市町村の総意によって設立され、多摩・島しょ地域における広域的課題や共通課題の調査研究、情報提供、多摩地域の広域的市民ネットワーク活動に対する支援などを行っています。

No.274

このたび、平成22年度に実施した調査事業について、報告書をまとめましたので、それぞれの概要を紹介します。

人口減少期における多摩地域の「縮む」未来図

高度経済成長期に集中的に開発・発展してきた多摩地域では、年代や収入といった点で共通する世帯がまちを形成しており、近い将来、急速に高齢化が進みます。そのことによって、総体人口の減少よりも速いスピードで生産年齢人口の減少が起り、多摩地域各自自治体の財政等に大きな影響が現れることが予想されます。

本調査は、多摩地域における10年後及び20年後の人口減少と高齢社会の姿を明らかにすることを目的に、住民や自治体向けアンケートの実施やさまざまな市町村別統計データの分析を行いました。報告書は地図データを多用し、多くの人に見ていただけるような構成となっています。

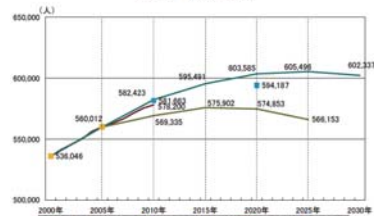
右図の市町村別特性シートはイメージです。多摩地域30市町村の詳細は本報告書をご覧ください。本報告書は調査会ホームページ (<http://www.tama-100.or.jp/>) からダウンロードできます。報告書を追加でご希望の場合は調査部(042-382-7722)までご連絡ください。

●市町村別特性シートイメージ(報告書P141~172掲載)

① 八王子市

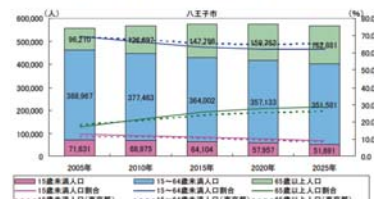
- ①人口構成の推移
 - 総人口の実績をみると、2010年までは増加傾向にある。
 - 社人研の将来予測値では2025年、東京都の将来予測値では2015年を境に総人口が減少に転じるとされている。
 - 八王子市の目標人口は、多摩ニュータウン(由井、南大沢)の入居見込み数との比較による減補正を行ったものであり、2020年に594,187人と社人研と東京都の推計値の中間にある。

図 6-1 推計人口比較



- 2025年までの年齢3区分別人口をみると、2005年以降、15歳未満人口および15~64歳未満人口が減少の一途を辿る一方、65歳以上人口は増加の一途を辿る。割合も同様である。
- 東京都全体平均と割合を比較すると、15歳未満人口および65歳以上人口は高く、15~64歳未満人口割合は低い。

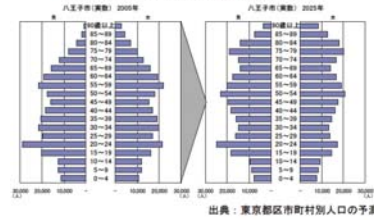
図 6-2 年齢3区分人口(実数および割合)



出典：東京都区市町村別人口の予測

- 5歳階級別人口をみると、20~24歳(特に男性)の数が最も多いが、2005年と比べれば2025年は数が減少している。
- 2005年には20~24歳、および55~59歳が人数の多い階級であったが、2025年では20~24歳(特に男性)、50~54歳、75~79歳となっている。
- 70歳以上人口の増加が著しい。

図 6-3 2005年および2025年の5歳階級別人口

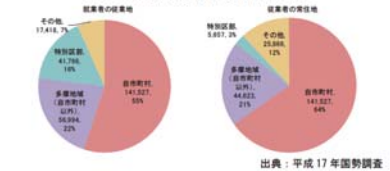


出典：東京都区市町村別人口の予測

② 昼間の人口移動

- 八王子市に住む従業員のうち、八王子市内に勤務する者は全体の55%である。また、八王子市以外の多摩地域に勤務する者は22%である。特別区部に勤務する者は16%である。
- 一方、八王子市で勤務する従業員のうち、八王子市に住む者は全体の64%である。また、八王子市以外の多摩地域から八王子市に通勤する者は21%である。特別区から八王子市に通勤する者は3%である。

図 6-4 従業員の就業地、従業員の常住地



出典：平成17年国勢調査

- 昼間人口比率をみると、2005年には98.7%であったものが、2025年には99.5%となり増加するとみられている。

図 6-5 昼間人口比率

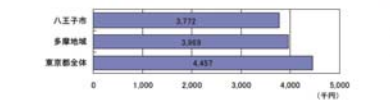


出典：東京都昼間人口の予測

③ 経済基盤

- 2008年の納税義務者1人当たり課税対象所得額をみると、3,772千円である。
- 東京都全体平均と比べて低く85%程度である。
- 多摩地域平均と比べて低く95%程度である。

図 6-6 納税義務者1人当たり課税対象所得額



資料：市町村税課税状況等の調査

出典：総務省自治体税務局「市町村税課税状況等の調査」

- 対全国の小売吸引力をみると、0.99となっており、1を下回る。
- 多摩地域の30市町村中、第9位である。

図 6-7 小売吸引力



出典：商業統計、住民基本台帳

- 10,000㎡以上の大型小売店の出店状況を見ると、計10店舗が出店している。このうち、30,000㎡を超える店舗が百貨店とショッピングセンターそれぞれ1店舗ずつあり、20,000㎡を超える家具店が1店舗ある。
- 2000年以降の出店は、アウトレットモールが1店舗、家具店が1店舗、電気店が1店舗となっている。

図 6-8 10,000㎡の大型小売店出店状況(2010年5月現在)

店舗名	業種	開店年月日	店舗面積(㎡)
八王子第一ビルビル(イオン八王子店)	百貨店	1983年11月	31,252
イオン八王子(イオン多摩店)	百貨店	2007年4月	32,407
村西フーズ(イオン八王子店)	コンビニ	1977年12月	22,254
イオン八王子(イオン八王子店)	コンビニ	1992年6月	18,889
イオン八王子(イオン八王子店)	コンビニ	1999年3月	18,852
東武百貨店 A館(東武百貨店)	百貨店	2000年9月	16,913
イオン八王子	コンビニ	1970年11月	12,778
イオン八王子(イオン八王子店)	コンビニ	2006年11月	12,067
イオン八王子(イオン八王子店)	コンビニ	1997年3月	11,185
イオン八王子(イオン八王子店)	コンビニ	1995年3月	10,206
イオン八王子(イオン八王子店)	コンビニ	1995年3月	10,206

出典：全国大型小売店総覧 2011



水産資源の活用及び保護に関する調査

漁獲量の減少や魚価の低迷などにより、全国的に水産業を取り巻く現状は厳しい状況にあります。

水産業は、島しょ地域において基幹産業であるとともに、多摩地域においても地場産業として地域経済の発展に寄与しています。本調査では全国で既に取り組みられている様々な事例から、「単独の自治体で継続的に取り組める」水産業の振興及び水産資源の保護に関する取り組みについて調査を行いました。



【日本の水産業の現状と課題及び解決の方向性】

	現状の課題		事例からみた解決の方向性	ポイント
共通の課題	1. 水産物価格の低下	⇒	(1) 流通経路の多様化による顧客開拓	・消費者の視点から水産物を評価する。 ・水産物のマーケティングに取り組む。 ・新しい流通の仕組みを検討する。
		⇒	(2) 付加価値向上によるブランド化の推進	・「地域の魚」としてブランド化を進める。
		⇒	(3) 加工による付加価値向上	・消費者の視点から水産物をとらえ、加工品を検討する。
		⇒	(4) 低・未利用魚の有効活用	・低・未利用魚の利用方法を検討・PRする。 ・低・未利用魚の安定した供給体制をつくる。
	2. 水産業関連主体の減少	⇒	(5) 地域経済との連携	・地域の多様な主体が連携する。 ・行政が積極的に関与・支援する。
	3. 魚介類摂取量の減少	⇒	(6) 魚食教育の推進	・地域が連携して魚食教育に取り組む。
海面漁業の課題	4. 水産資源量の減少・変動	⇒	(7) 計画的な資源管理	・資源管理の取り組みを収入に結び付ける。
	5. 海洋環境の悪化	⇒	(8) 海洋環境の保全	・海洋環境を守るといった目的意識を共有する。
		⇒	(9) 環境教育の推進	・海洋・河川環境に触れる機会を提供する。
内水面漁業の課題	6. 遊漁者の減少	⇒	(10) 釣場の魅力向上	・釣りを遊漁者の視点からとらえ、釣場の魅力を向上させる。 ・溪流魚と河川環境を一体としてとらえ、地域の資源として再評価する。
		⇒	(11) 遊漁者の拡大	・初心者に釣りに触れる「きっかけ」を提供する。
	7. 天然魚の減少	⇒	(12) 天然魚の保護	・遊漁者に河川環境を身近に感じてもらう。 ・継続的に取り組める仕組みを作る。

【まとめ】

水産資源の「活用」と「保護」を進めるためには、次のポイントに着目して取り組むことが重要である。

①地域内で連携し、水産資源の活用と保護に取り組むこと

水産業者のほか地域の様々な主体が参加し、水産資源を活用した地域活性化に取り組むことが重要である。

②水産資源を「地域の資源」として再評価すること

地域の様々な主体が、地域の水産資源について、地域の魅力を形成する「地域資源」として再認識することが重要である。

③漁業経営を消費者視点・利用者視点から見つめなおすこと

水産業や釣場を消費者・利用者の視点からとらえ、水産物の魅力のPRや魅力的な釣場づくりを進めることが重要である。

④長期的な視点から継続的な取り組みを進めること

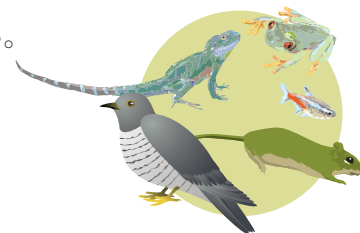
水産業は「自然環境の保全機能」等、長期的にみて重要な役割を果たしている。特に水産資源の保護の取り組みは短期的に成果が見えにくいいため、長期的な視点から継続的な取り組みを進めることが重要である。

生物多様性の保全及び再生に関する調査

「生物多様性地域戦略」について、現在は市町村の大半で策定の予定や意向がない状況にあります。本調査では、世界共通の課題となっている「生物多様性」の保全及び持続可能な利用に関して、市町村を巡る経緯や現状及び今後の見通しを踏まえ、先行する戦略の策定実態や未策定の市町村の意向等を分析し、市町村が地域戦略を策定する際の考え方や具体的な手法を提言しました。

(1) 市町村における「生物多様性地域戦略」の策定予定・意向がない要因

- ①「生物」＝「環境問題」の範囲を超えた議論がされず、地域と生物多様性の関係性の捉え方が難しく所管部署が曖昧となっている。
- ②「自然保護・保全」の観点に留まり、「生物多様性」を経済資源として捉えられていない。
- ③地域の生態系・生物多様性の実態を把握できていない。
- ④生物多様性基本法では、都道府県と市町村の役割分担が明確に示されておらず、関係性を模索している。



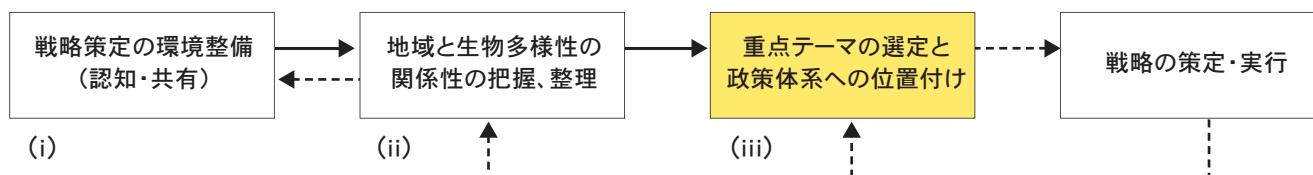
(2) 市町村の「生物多様性地域戦略」策定に向けて

① 地域と生物多様性の関係性について捉えるべき視点

地域の社会・経済活動は、多くの側面で生態系サービスを利用して成り立っています。生物多様性地域戦略を策定するにあたっては、従来の地域自然環境の保全・再生の視点に加え、生物資源を活用・創造していく視点や地球規模での生物資源の持続可能な利用を図っていく視点までを意識した3つの観点が重要となります。このことが地域の社会・経済活動を持続的なものにしていくことになります。

生物多様性地域戦略の3つの観点	
「保全・再生」戦略	生き物や生息環境を保全・再生する観点
「活用・創造」戦略	未利用の資源や未発見の資源を有効活用する観点
「適正利用」戦略	持続性が危ぶまれる生物資源を適正利用する観点

② 生物多様性地域戦略の策定フロー



(i)と(ii)は、状況に応じて順序が逆になることが想定されるとともに、関係者の認知・共有や生物多様性の把握は一度に全て成されるものでもないため、これら両者はサイクルさせながら徐々に深めていきます。

(iii)では、策定する生物多様性地域戦略に実効性を持たせるために、重点テーマを選定して関係者が「実現したい、関わりたい」と思える将来像を形成し、それを共有すること、また、その実現に向けた施策を政策体系に位置付けていくことが重要となります。

上記の内容を踏まえ、生物多様性地域戦略の市町村の政策体系への位置付け方について、下記の5パターンを提案します。

地域戦略Aパターン	総合計画の基本理念等に横断的に位置付けるもの
地域戦略Bパターン	環境基本計画に内包させるもの
地域戦略Cパターン	具体的な施策にとどまらず、地域政策の理念まで含むもの
地域戦略Dパターン	環境基本計画の下位計画として策定するもの
地域戦略Eパターン	既存の政策体型に依らない重点テーマ型

生物多様性地域戦略は、地域ごとの特性に合わせた市町村の戦略として、年ごとや現状把握の評価ごとに見直すこと(ローリング)を前提としています。まずは戦略の策定に着手し、地域資源としての生物多様性を適切な管理、利用をするための具体的な行動を始めることが重要であると考えます。

平成23年度 多摩・島しょ広域連携活動助成事業

多摩・島しょ広域連携活動助成事業は、多摩・島しょ地域の市町村が立ち上げる新たな連携活動の支援、あるいは既存の連携活動の活性化など広域連携のさらなる推進を図り、ひいては多摩・島しょの魅力を高めることを目的とした事業です。多摩・島しょの市町村が連携組織を構成し、子ども体験塾や一般連携活動を実施しています。今回は、平成23年度に実施予定の事業について紹介します。

子ども体験塾

No.	連携組織の名称	事業名	構成自治体等
1	なぎさ体験塾実行委員会	なぎさ体験塾	東村山市、小平市、新潟県柏崎市
2	多摩・島しょ子ども体験塾 島しょブロック実行委員会	ミュージカル体験事業 	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村
3	多摩市・町田市・稲城市子ども体験塾 実行委員会	①みんなで歌おう!スーパー・ウィンド・ オーケストラwithズーラシアン・プラス ②クリスマス・ゴスペル2011 ~グローリー・ ゴスペル・シンガーズ from New York~	多摩市、町田市、稲城市、多摩市文化振興財団、 町田市文化・国際交流財団
4	平成23年度多摩・島しょ子ども体験塾 日野市・八王子市共同事業 実行委員会	①劇団四季のミュージカルにいこう! ②たにぞうファミリーコンサート ③クリスマスファミリー映画祭	八王子市、日野市 
5	5市共同事業実行委員会	科学キッズフェス!	武蔵野市、三鷹市、小金井市、国立市、国分寺市
6	大島・子ども体験塾実行委員会	大島・子ども体験塾 	あきる野市、羽村市
7	東大和・立川・昭島・武蔵村山子ども 体験塾実行委員会	小学生スケート教室	東大和市、立川市、昭島市、武蔵村山市
8	小金井三宅島連携推進協議会	青少年自然・文化体験事業 in 三宅	小金井市、三宅村
9	平成23年度多摩・島しょ子ども体験塾 青梅市・奥多摩町共同事業実行委員会	青梅・奥多摩夏休み子ども体験塾	青梅市、奥多摩町
10	青梅・羽村子ども体験塾実行委員会	子ども発掘体験塾	青梅市、羽村市
11	子ども雪国体験事業実行委員会	子ども雪国体験事業 	昭島市、東大和市、武蔵村山市、瑞穂町、長野県栄村
12	スナッグゴルフ体験塾実行委員会	スナッグゴルフ体験塾 	昭島市、立川市、福生市、東大和市、 武蔵村山市、昭和飛行機工業株式会社
13	多摩北部広域子ども体験塾実行 委員会	①米村でんじろうのたまろくとサイエンス 教室 ②星空コンサート ③ロボット体験教室	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、 西東京市、多摩六都科学館組合 
14	府中市・狛江市・調布市子ども体験塾 実行委員会	おもいっきり音楽体験!オーケストラが やってきた!	府中市、狛江市、調布市 
15	瑞穂町・羽村市子ども体験塾実行委員会	米村でんじろう サイエンスショー	瑞穂町、羽村市
16	秋川流域(あきる野市・日の出町・ 檜原村)子ども体験塾実行委員会	秋流子ども体験塾 著名講師によるランニング クリニックと小中学生駅伝大会	あきる野市、日の出町、檜原村 
17	多摩市・稲城市子どもスポーツ体験塾 実行委員会	~プロから学ぼう~ 子どもサッカー体験事業	多摩市、稲城市
18	英語チャレンジ体験事業実行委員会	英語チャレンジ体験事業	昭島市、国分寺市
19	3町村子ども体験塾実行委員会	子ども体験塾 神津島洋上セミナー	奥多摩町、檜原村、神津島村
20	福生市・あきる野市・瑞穂町 子ども体験塾実行委員会	リズムでつなぐ和太鼓体験塾	福生市、あきる野市、瑞穂町

No.	連携組織の名称	事業名	構成自治体等
21	スポーツ祭東京2013ソフトボール子ども体験塾実行委員会	スポーツ祭東京2013ソフトボール子ども体験塾	三鷹市、福生市、あきる野市、瑞穂町
22	羽村市・福生市・瑞穂町子ども体験塾実行委員会	バレーボール体験塾	羽村市、福生市、瑞穂町
23	伝統文化ものづくり体験 -多摩川製鉄体験塾-実行委員会	伝統文化ものづくり体験-多摩川製鉄体験塾-	福生市、羽村市

一般連携事業

No.	連携組織の名称	事業名	構成自治体等
1	東京都市町村立図書館長協議会	東京都多摩地域公立図書館大会	多摩地域30市町村
2	26市検査担当主管課長連絡協議会	26市検査員研修事業	多摩地域26市
3	平成23年度府中市・調布市 生ごみ資源化共同研究会	生ごみ資源化に関する共同研究	府中市、調布市
4	四市行政連絡協議会	四市行政連絡協議会職員合同勉強会 「自治体におけるPRE戦略について」	武蔵野市、三鷹市、小金井市、西東京市
5	西多摩地域広域行政圏協議会	①西多摩地域における公立病院の連携と 役割分担に関する検討事業 ②西多摩地域の情報発信力向上のための ホームページ(Webサイト)改修事業	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、 日の出町、檜原村、奥多摩町
6	多摩ミュージアム・ ネットワーク構想研究会	多摩ミュージアム・ネットワーク事業	町田市、府中市、八王子市、青梅市、武蔵野市、 小金井市、小平市、多摩市、三鷹市
7	社団法人 学術・文化・産業 ネットワーク多摩	多摩・武蔵野検定	八王子市、立川市、町田市、小金井市、日野市、 福生市、羽村市、多摩市、稲城市
8	多摩地域フィルムコミッション連絡会	「ドラマチック@TAMA AREA」 ブランド創出事業SEASON II	八王子市、立川市、府中市、昭島市、調布市、 日野市、国分寺市、国立市、福生市、多摩市、 羽村市、八王子フィルムコミッション運営協議会、 立川観光協会、NPO法人日野映像支援隊 (事務局)、たまロケーションサービス
9	多摩川流域「水辺の楽校」連絡協議会	多摩川流域ふるさと交流事業	青梅市、福生市、あきる野市、昭島市、日野市、 八王子市、立川市、府中市、多摩市、稲城市、 調布市、狛江市、世田谷区、大田区、川崎市、 山梨県小菅村
10	青梅線沿線地域産業クラスター協議会	①課題解決型専門家派遣事業 ②中核人材育成!マーケティング道場 ③産業支援人材養成講座 ④地学地就、合同企業説明会 ～地域で学び、地域の産業を支える!～ ⑤新春講演会	昭島市、福生市、羽村市、青梅市、あきる野市、 瑞穂町、日の出町、奥多摩町、昭島市商工会、 福生市商工会、羽村市商工会、青梅商工会議所、 あきる野商工会、瑞穂町商工会、日の出町商工会、 (社)首都圏産業活性化協会
11	たま工業交流展実行委員	第11回たま工業交流展	立川市、昭島市、武蔵村山市、羽村市、 (財)東京都中小企業振興公社、立川商工会議 所等の商工団体18、多摩信用金庫、 青梅信用金庫、西武信用金庫
12	東京都三多摩公立博物館 協議会	東京都三多摩公立博物館協議会デジタル アーカイブ作成・運営	東村山市、八王子市、府中市、町田市、青梅市、 調布市、福生市、武蔵村山市、あきる野市、 羽村市、清瀬市、立川市、日野市、小金井市、 国立市、東大和市、多摩市、瑞穂町、奥多摩町、 檜原村、他国立・都立・私立博物館等8団体
13	多摩5市「ふれあいイベントラリー」実行委員会	多摩5市「ふれあいイベントラリー」	福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、武蔵村山市
14	絹の道都市間連携研究会	都市間連携に向けた課題抽出研究	八王子市、町田市、相模原市
15	多摩川由来の崖線の緑を保全する協議会	多摩川由来の崖線シンポジウム	調布市、府中市、国立市、立川市、昭島市、 福生市、羽村市、青梅市
16	自治体ホームページ向上研究会	自治体ホームページ共同研究プロジェクト	日野市、狛江市
17	多摩北部都市広域行政圏協議会	①多摩北部都市広域行政圏協議会 ホームページの再構築 ②多摩六都みどりのネットワーク事業	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、 西東京市

平成23年度 広域的市民ネットワーク活動等事業助成対象事業 が決まりました

平成23年度の助成対象事業が多摩交流基金運営委員会の審議の結果、次の47事業に決定しました。

多摩交流センターでは、市町村のワクを越えて行われる芸術文化、環境、福祉、まちづくり及び国際交流等の市民活動を支援しています。活動の成果や発表の場の経費の一部を助成することによって、市民ネットワークや相互交流を推進し、多摩地域のひとづくり、まちづくりへとつなげていきます。すでに終了した事業もありますが、皆様のご支援をお願いします。なお、都合により開催日時、場所等が変更になる場合がありますので、直接、団体にご確認ください。

今後、多摩交流センターでは、多摩地域の二つ以上の市町村で活動する新規団体、新規事業の育成・支援にも重点を置いていきます。なお、西多摩地域振興事業は引き続き優遇措置の継続が決定されました。

1 新規申請事業 5事業(5団体)

番号	事業名	団体名	実施予定日	実施予定場所
1	第7回定期演奏会	多摩かたつむりの会	5月8日(日)	府中の森芸術劇場 ウィーンホール
2	エコ・レク・ライブが一つになった 地球一体型イベント[tamaRock Vol. 6]	tamaRock実行委員会	9月17日(土)	多摩市一ノ宮公園
3	山のふるさと村音楽祭	山のふるさと村音楽祭 実行委員会	11月6日(日)	東京都立奥多摩湖畔公園 山のふるさと村
4	第2回定期演奏会	ウィンズ パストラーレ	平成24年1月29日(日)	小平市民文化会館 (ルネこだいら 中ホール)
5	第5回北多摩合同演奏会	北多摩合同演奏会実行委員会	平成24年2月26日(日)	東久留米市立 生涯学習センター

2 西多摩地域振興事業(継続) 2事業(2団体)

番号	事業名	団体名	実施予定日	実施予定場所
1	奥多摩セラピーウォーク	セラピーウォーク実行委員会	4月29日(祝)	JR奥多摩駅～奥多摩 むかしみち～奥多摩湖
2	奥多摩ふれあいカヌーフェスティバル2011	特定非営利活動法人 奥多摩カヌーセンター	6月4日(土)・5日(日)	奥多摩町水川溪谷～ 白丸湖特設カヌーコース

3 広域的市民ネットワーク活動等事業(継続) 40事業(36団体)

番号	事業名	団体名	実施予定日	実施予定場所
1	多摩エンジョイ講座	多摩のくらしを考える コンシューマーズ・ネットワーク	①見学会11月10日(木)②大気測定:6月2日 (木)・3日(金)12月1日(木)・2日(金) ③報告集作成24年2月	①奥多摩町・檜原村他②多摩地区 幹線道路他(多摩地域120ヵ所)
2	第18回定期演奏会	多摩ウィンドフィルハーモニー オーケストラ	10月16日(日)	パルテノン多摩 大ホール
3	ファミリーコンサート	多摩ウィンドフィルハーモニー オーケストラ	11月20日(日)	八王子市南大沢文化会館 主ホール
4	第23回定期演奏会	東京シティコンサートプラス	6月18日(土)	府中の森芸術劇場 ふるさとホール
5	第24回定期演奏会	東京シティコンサートプラス	12月11日(日)	府中の森芸術劇場 ふるさとホール
6	第33回ファミリーコンサート	くにたち市民オーケストラ	4月24日(日)	一橋大学 兼松講堂
7	第28回公演 管弦楽入門2011	多摩ユースオーケストラ	5月3日(祝)	パルテノン多摩 大ホール
8	第29回公演 第15回記念定期演奏会	多摩ユースオーケストラ	8月27日(土)	稲城市立iプラザ ホール
9	第18回定期演奏会	TAMA21交響楽団	9月25日(日)	オリンパスホール八王子 (新八王子市民会館)
10	第7回定期演奏会	多摩フィルハーモニア協会	9月25日(日)	稲城市立iプラザ ホール
11	第9回定期演奏会	男声合唱団 エルデ	10月10日(祝)	オリンパスホール八王子 (新八王子市民会館)

番号	事業名	団体名	実施予定日	実施予定場所
12	歌う会 第14回記念祭	歌う会 第14回記念祭実行委員会	10月16日(日)	八王子市南大沢文化会館 主ホール
13	第63回三多摩合唱祭・講評会	三多摩合唱連盟	11月23日(祝)・12月8日(木)	日野市民会館 大ホール・ 日野市生活保健センター
14	オペラガラ&ヴェルディ・レクイエム(抜粋)コンサート	町田シティオペラ協会	7月3日(日)	町田市民ホール
15	第23回公演「ドン・ジョヴァンニ」	オペラ・ルーチェ	9月2日(金)	府中の森芸術劇場 ウィーンホール
16	第56回声楽研究会公演 歌劇『ボエーム』	声楽研究会 	平成24年2月5日(日)	立川市市民会館 小ホール
17	TCTミュージカル「アニメミュージック・グラフィティ」	合唱ミュージカルVIVA!TAMA 実行委員会(TCT)	8月11日(木)~13日(土)	府中グリーンプラザ けやきホール
18	演劇「ジョン万次郎」	葵の会	平成24年1月13日(金)・14日(土)	立川市市民会館 小ホール
19	公募第2回 多摩アンデパンダン展	美術集団 多摩アンデパンダン	6月14日(火)~19日(日)	府中市美術館 市民ギャラリー
20	Art Plant2011 -国際野外アート展 in 東京・狭山丘陵-	特定非営利活動法人 創造エンジン	8月13日(土)~9月11日(日)	東大和市立狭山緑地周辺
21	TACネットワーク2011project 生活の場にアートを part2	TACネットワーク 	9月1日(木)~21日(水)	国立市矢川地区 くにたち郷土文化館他
22	西多摩再発見フォトコンテスト 「NISHITAMA百景写真展」	西多摩百景写真展実行委員会	①写真展:平成24年2月8日(水)~12日(日) ②前回入選作品展示:7月29日(金)~8月9日(火)	①羽村市生涯学習 センターゆとろぎ
23	第19回多摩百人一首かるた大会	多摩百人一首かるた大会 実行委員会	上級者の部:7月18日(祝) 初心者の部:10月9日(日)ほか	上級者:多摩市立武道館 初心者:西東京市武道場
24	第14回東京多摩太鼓祭り	特定非営利活動法人 西東京文化協会	未 定	立川社会教育会館ホール
25	第28回東京都市町村対抗軟式野球 決勝大会(成人の部および少年の部)	東京都市町村軟式野球協会	成人の部:6月5日(日)・12日(日)・19日(日) 少年の部:8月6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)	立川市ほかの野球場
26	第15回東京国体推進ソフトテニス大会 (少年少女・成人の部)	東京多摩国体推進 ソフトテニス実行委員会	8月7日(日)~ 平成24年3月11日(日)	青梅市民球場・ 立川市泉市民体育館ほか
27	第52回東京都市町村卓球選手権大会 (一般男女・年代別、ジュニア以下の部)	東京都市町村卓球連盟	一般男女:9月25日(日) ジュニア以下:平成24年3月3日(土)	一般男女:稲城市総合体育館 ジュニア以下:立川市柴崎市民体育館
28	多摩地域ラグビー交流大会 (①第5回タグラグビー交流大会②第8回ラグビー交流大会・高校生の部)	多摩地域ラグビー交流会	①中 止 ②4月17日(日)~12月23日(祝)	三鷹市大沢総合グラウンド ・武蔵野陸上競技場等
29	第40回多摩地区剣道優勝大会	多摩地区剣道優勝大会 実行委員会	7月3日(日)	西東京市南町スポーツ・ 文化交流センター きらっと
30	第6回多摩地域交流合気道競技大会	多摩地域交流合気道競技 大会実行委員会	9月23日(祝)	多摩市立武道館
31	第32回 東京都市町村室内水泳記録会	東京都下水泳協会連合会	11月13日(日)	協栄スイミングクラブ町田
32	「北欧楽会」報告集14号発行・ 「北欧フェスティバル」の開催	北欧楽会	北欧フェスティバル: 11月6日(日)	小金井市民会館(本館)・ 野川沿い
33	在日一世と家族の肖像・写真展	チマ・チョゴリ友の会 	6月18日(土)・19日(日)	町田市民ホール第2ギャラリー
34	第13回朝鮮文化とふれあうつどい &フリーマーケット	チマ・チョゴリ友の会	11月27日(日)	府中公園
35	第2回上映会「ライオンツリーのうた」(映画)、 合唱と手作りアニメのワークショップ	多摩地区親と子のよい映画 をみる会	6月12日(日)	立川市女性総合センター アイムホール
36	多摩学会シンポジウムの開催及び多摩学会誌の発行 テーマ「多摩の高齢者の住まいを考える」	多摩学会	12月10日(土)	国分寺労政会館
37	①東京雑学大学講義 ②「学報」発行、 ③開学16周年記念行事(レクチャーサイト)	特定非営利活動法人 東京雑学大学	①4月~平成24年3月 ③8月14日(日)	多摩交流センター、西東京市民会館、 武蔵野スイングホールほか
38	生涯学習フォーラム -生涯学習分野の協働-	東京生涯学習ネットワーク	11月26日(土)	小金井市市民交流センター 小ホール
39	第5回 生涯学習展(ともに高めよう 地域の元気力)	東京都多摩地区生涯学習 インストラクターの会	9月10日(土)・11日(日)	国分寺Lホール
40	第21回多摩川いかだレース	多摩川いかだレース実行 委員会	7月17日(日)	多摩川五本松~多摩川 宿河原堰手前(狛江市)



ttt Break

tttとは
think-tank
tama & tosho
を意味しています

『多摩・島しょ市町村広域行政の殿堂-35周年を迎えた東京自治会館』

調査部 研究員 平山 剛

はじめに

平成23年5月16日、東京自治会館は開館35周年を迎えました。新入職員を除き、多摩・島しょ市町村の職員ならば一度は訪れたことのある東京自治会館の建設経緯は、市町村職員の間であまり知られていません。そこで本号では、多摩・島しょ市町村広域行政の殿堂として建設された東京自治会館の建設記録を紹介します¹。

1. 旧市町村職員研修所の府中移転

昭和45年10月、かつて立川市錦町にあった市町村職員研修所の土地が東京都に返還されることとなり、新しい研修施設を新築することが決まりました。ここに自治会館建設計画の第一歩が踏み出され、東京都が北多摩南部地方事務所の移転用地として確保していた府中市新町2丁目の現在地が候補として挙げられました。

2. 東京自治会館の創成

昭和46年3月、市町村連絡協議会で新しい会館の名称は「東京都市町村会館」と決定されましたが、昭和47年5月の市長会において小平市長から「東京自治会館」の名称提案があり、同年8月市町村連絡協議会で現在の名称に確定しました。同11月には、一部事務組合として東京自治会館組合が設立され、用地買収交渉は本格的になりました。

自治会館の建設用地は6,750㎡のうち、昭和48年3月に5,750㎡の公有地を購入し、残り1,000㎡は順次民有地を買収しました。自治会館の建設費総額は21億9,000万円、当初は市町村共済組合からの借入を予定していましたが、金利が高く市町村の負担がかさむため、6億円を東京都補助金、14億3,000万円を区市町村振興基金からの借入金、残り1億6,000万円を市町村負担金で調達することとなりました。また、振興基金借入金14億3,000万円の利子総額は14億2,000万円と算定していましたが、昭和52年度償還額1億6,000万円は東京都の単年度補助金で償還し、昭和54年度以降の利子は東京都区市町村振興基金貸付条例の改正により全額が支払免除となりました。

市町村職員研修所予定地から自治会館本館(竣工時)



3. 自治会館に本館と別館がある由来

東京自治会館バス停予定地から建設中の自治会館本館



昭和49年11月、東京自治会館の起工式が行われ建設工事がはじまりました。しかし建設実現の目的はつきませんが、自治会館が府中、小金井両市の行政境にあり、敷地の60%が府中市、40%が小金井市という複雑な立地条件になっていたため、自治会館の住所を府中市と小金井市のどちらに置くかは未解決でした。小金井市では、新たに自治会館正門を小金井街道沿いに設置することを提案しましたが、すでに正門を南側道路中央付近(現在の自治会館本館玄関口の位置)に設計していたため、玄関の位置の変更は困難でした。紆余曲折を経た協議の結果、自治会館の玄関と市町村職員研修所の玄関を分離して、自治会館本館を府中市側、研修所を別館として小金井市側に設置することになりました。現在自治会館と職員研修所が本別館になった理由はここにあります²。

おわりに

以上、東京自治会館の完成までの軌跡を俯瞰しました。市町村職員のみならず、次回自治会館に来られる際は、ぜひ我々の先輩たちの苦勞を追憶し、35年の時の流れを感じていただければありがたいと思います。

¹ 東京自治会館建設記録編集委員会編『東京自治会館建設記録』(平成9年3月)、本稿の記述の多くは本資料にしたがった。

² 「住所不定」開館間近の東京自治会館 5年越し「おらが市意識」紛争 建物は府中で正門は小金井『朝日新聞』昭和51年2月5日

市長会から



平成23年4月26日(火)に、今年度、最初の市長会議が開催されました。主な内容については、下記のとおりです。

○全国市長会関東支部総会への提出議案について

「全国市長会関東支部総会への提出議案(案)」について審議しました。

要望は、各市からの要望と特別区長会がまとめた各区の要望を合わせたもので、地方議員年金制度の廃止に係る経費を国が補てんすることなどの新規の要望も含め、昨年度と比べて11件増の62件の要望を関東支部総会へ提出することを決定しました。

○平成23年度東京都市長会一般会計歳入歳出補正予算(案)について

東日本大震災を受け、21年度から実施している家具転倒防止器具助成事業の対象世帯を5%から10%に拡大して行うこととして、9億6569万4千円の増額補正をすることを決定しました。

○これまでの東日本大震災にかかわる市長会の対応について

東日本大震災にかかわる東京都市長会の対応について、報告がありました。

主なものは、①災害義援金について、従来は、災害見舞金を各市から提供していただき、市長会が26市全体を取りまとめ被災地に送金する方法でしたが、今回はできるだけ多額の義援金とするため、多摩地域400万市民及び企業・団体等からの協力を求め、地域の総力を結集して各市で募金活動を展開していただくこととしました。なお、4月22日現在の義援金の総額は、目標である8億円を超えました。②被災地の人的支援について、東京都からの依頼を受け、最大延べ2500名の各市職員による支援体制を確保することなどを回答しました。③計画停電の実施に伴い、3月17日に「医療機関等に対する緊急時対応のための燃料確保について」を東京都知事宛に、4月8日に「計画停電に対する緊急要望」を経済産業大臣宛にそれぞれ要請しました。



災害対策関連の調査研究報告書を紹介

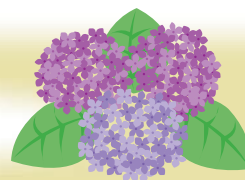
東日本大震災後、災害対策の見直し等を検討している自治体も多いことと思います。そこで、こうした見直し等の参考となるような本調査会発行の災害関連報告書を紹介します。なお、報告書の在庫はありませんので、データの入手方法については本調査会ホームページの「調査研究活動」をご覧ください。

【災害関連調査報告書】

1. 市町村のBCP ～地震に負けない自治体づくり～(平成20年度発行)
2. 多摩地域の防災についての基礎調査報告書(平成18年度発行)



編集後記



東日本大震災から2か月半。震災にあわれた地域の日も早い復興のために調査会では何ができるのかをみんなで考えました。まずは、今後の震災などへの対策の参考としてもらうため、これまでの調査研究をもっとPRすること。本ページでは最近行った調査研究で震災に関連するテーマを紹介しています。研究機関であっても市民の視点は最も大切なことだと再認識しました。(T.A)

まもなく梅雨がやってきます。天候が崩れると、気分まで憂鬱ゆううつになってきますよね。そんな日々が7月まで続くと思うと……。しかし、そういう時こそ気晴らしに外出されてはいかがでしょうか？ 天気が良ければ公園に、そうでなければ博物館や美術館などの教育文化機関へ足を延ばしてみても。前者では活力あふれる植物から、後者では歴史を感じる文化財や質の高い芸術から、きっと刺激をもらえることでしょう。(T.Y)

とっておき特産物

第1回 八王子市

生麺セット 「八王子ラーメン」「高尾山天狗らーめん」



八王子で53年、製麺一筋に生麺、ゆで麺、調理麺を提供している谷津製麺(有)特製、手軽に家庭で調理できる八王子ラーメンと高尾山天狗らーめんの生麺セットを紹介します。

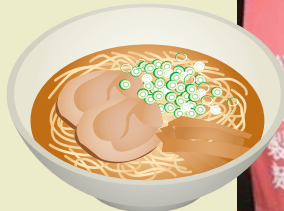
「八王子ラーメン」は、水や粉にこだわり、手間暇かけジックリと打ち出す生麺にあう同封された刻み玉ねぎがミソ。この刻み玉ねぎの開発には、調理後刻みたまねぎの風味を復元できるように乾燥させるのにかなり苦勞をしたそうです。(技術工法は教えてもらえませんでした。)

また、ミシュラン三ツ星に輝く高尾山をイメージした「高尾山天狗らーめん」は、日本で一番の急勾配を登る高尾山のケーブルカーにあわせ、日本で一番細い生麺を使用。サツと茹で、いつまでも伸びずに最後まで美味しくいただけるよう製麺した苦心の一品。あっさり系のスープにマッチした商品に、京都から購入に来る方もいるほど、これから人気の商品となることと思います。

いずれも甲州街道横山町3丁目バス停前「加寿美庵 夢五房」、京王線高尾山口駅前売店などで販売しています。

ぜひ一度ご賞味ください。

八王子観光課



今号から「とっておき特産物」がスタートしました。
市町村の特産物を紹介してまいります。お楽しみに!